

これまでの主な交流活動実績

- 1999年度 2月13日「福井県日独友好親善協会」設立
福井県民とドイツ国民との相互理解と友好親善を深めるとともに、本会の事業を通じて会員相互の親睦を深めることを目的とする。
10月29日「訪独（52人）／調印式・ヴィンゼン市民との交流会」出席
福井県はハールブルク郡・ヴィンゼン（ルーエ）市と友好協定を締結する。
- 2000年度 親善訪日団ホームステイ受入れ（15人）
2002年度 親善訪日団ホームステイ受入れ（21人）
2004年度 5周年記念訪独（23人）
2005年度 日本庭園造成（ヴィンゼン市）
2006年度 ヴィンゼン庭園博覧会記念訪独（16名）、親善訪日団ホームステイ受入れ（20人）
2008年度 親善訪日団ホームステイ受入れ（12人）
2009年度 10周年記念訪独（19人）
2010年度 ヴィンゼン独日協会員・高校生引率者歓迎レセプション（ドイツ人3人、日本人16人）
ドイツ・アマチュア画家作品28点による交流絵画展（福井県立図書館）
2011年度 福井アマチュア画家作品25点による交流絵画展（ヴィンゼン市）
2014年度 ヴィンゼン独日前会長との会員交流会、新会長および副会長との会員交流会
2014年度 15周年記念訪独（6人）、親善訪日団ホームステイ受入れ（2人）
2015年度 親善訪日団ホームステイ受入れ（11人）

歴代会長（敬称略） 1. 堀川馨（1999-2004） 2. 酒生輝子（2005-2014） 3. 村田幸子（2015-現在）

<事務局からのお知らせ>

1. **福井県日独友好親善協会では新規会員を募集しています。**
県民とドイツ国民との交流は、当協会とヴィンゼン（ルーエ）独日協会が窓口となり友好関係を推進しています。
ドイツに関心のある方はお気軽にお問い合わせください。
一緒に活動しませんか？
入会金：不要 年会費：2千円（個人会員）、1万円（法人会員）

（写真）ヴィンゼン市庁舎前の標識ポール
福井までの距離と向きが示されている。



2. **新年度の年会費の振込みを7月31日までにお願いします。**
[年会費] 2千円（個人会員）、1万円（法人会員）
[振込先] 福井銀行県庁支店
[口座番号] 普通1038970
[名前] 福井県日独友好親善協会（フクイケンニチドクユウコウシンゼンキョウカイ）

3. **当協会が紹介されています。ご一読ください。**
福井県国際交流協会の広報誌「交流ふくい81号」に、ドイツおよびヴィンゼン市に関わる当協会の紹介記事が掲載されました。

<訃報のお知らせ>

当協会創立以来、理事・監事を務めて来られた加藤禮一氏が、本年4月17日に逝去されました。ここに謹んで深く哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

★お問合せ先★

Verein für Japanisch-Deutsche Freundschaft in Fukui

福井県日独友好親善協会

事務局 須藤

tel/fax 0778-51-5945 e-mail kunihisa@snow.ocn.ne.jp



福井県日独友好親善協会会長 村田幸子

昨年は、我々、福井県民とドイツとの関わりを振り返り、また新たな絆を作っていくための大きな飛躍の年となりました。

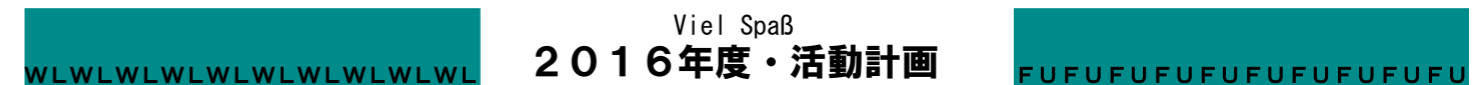
2015年10月、ハールブルク郡・ヴィンゼン市より、ボド・ベッケドルフ会長をはじめとし、総勢11名の訪日団が福井を訪れました。その際、福井県日独友好親善協会では、訪日団を歓迎するのみならず、県民との交流の機会とすべく、「ドイツ・クッキングと交流の夕べ」を企画・開催しました。これに先んじて、ヴィンゼン独日協会役員ウタ・ヒラーさんと、レシピや調理材料などの事前打ち合わせをし、福井の方々に「本場のドイツ料理」を味わって頂けるよう、時間をかけて細事にまで検討・吟味が重ねられました。その甲斐あって、当日は、国境を越え多世代の男女に参加頂き、「食文化」を介しての相互理解と、素晴らしい交流の場をもてましたことは、大きな成果と言えるでしょう。



また、同時期に、国際交流会館で行われました「福井国際フェスティバル」にも積極的参加を行いました。当日は、ゲストとしてベッケドルフ独日協会会長が開会式に参列し、その後、地下多目的ホールにて、講演会が行われました。ここでは、友好協定締結市であるヴィンゼン市の特性の紹介のほかに、福井とのこれまでの長い交流の歴史を、多くの若い世代の方々にも知って頂けたことは、大きな意義があります。この講演ならびに日独友好親善協会のブースには多数の会員の方々にもお会い頂きましたことを、ここにお礼申し上げます。

今回の訪日団は、日本を何度も訪れたことのあるベテランの方や、初めて来日された若いカップルなど、様々なメンバー構成でしたが、皆さん、ホームステイにて各家庭の心温まるおもてなしを受け、喜んで帰国して頂いたことは、大変うれしいことです。受け入れてくださった家庭の方々にも感謝致します。

今後も、日独相互による訪問が行われる中、当協会は福井とドイツとの懸け橋になるべく、様々な活動を進めていきたく思っています。すでに、ドイツ語入門講座の開設も始まっており、さらに、会員相互の親睦交流会も企画中です。当協会の活動を通して、参加者お一人お一人が、国際交流の素晴らしい体験を重ねていかれますことを、心から祈念するとともに、さらなるご支援・ご協力をお願い申し上げます。



計画1 情報交換 [ドイツに関する情報の収集および提供]
会員相互の親睦を深めるために、親睦会を開催して情報交換を行います。

計画2 ドイツ語にチャレンジ！ [ドイツ国民との交流促進のための研修会、講演会等の開催]
ドイツ国民との相互理解と友好親善を深めるためには、ドイツ語の知識が不可欠です。20周年記念訪独（2019年度）を目指し、各自が独自の交流活動が展開できるよう支援します。語学講座や文化講座を通してドイツについて学びます。

計画3 ドイツ親善訪日団との交流 [福井県民とドイツ国民との交流事業]
福井県と友好関係にあるドイツハールブルク郡とヴィンゼン市からの親善訪日団が福井を訪れます。滞在期間（未定）中、交流活動を行います。

計画4 福井国際フェスティバル2016に参加 [その他日独間の交流促進に寄与する事業]
福井県国際交流会館を会場に開催（10月23日）されます。会場内にドイツ紹介（ハールブルク郡とヴィンゼン市）のコーナーを設けて会員の募集活動を行います。

